

広島県知事の湯崎です。

まずはじめに、医療従事者などの皆様をはじめとして、年末年始の間も新型コロナ対策に関わっていただいた全ての皆様に、深く感謝申し上げます。

また、県民の皆様にも、年末年始や三連休を含めて集中対策にご協力をいただいている飲食店の皆様にも、厚くお礼申し上げます。

《現状について》

これまでの集中対策で感染経路としての「飲食の場」は明らかに減少し、感染の急拡大に一定の歯止めがかかった状態です。

一方で、「家庭内」や「職場」の件数、割合が増加しています。
また、「高齢者施設等」でのクラスター等も増えている状況です。

結果として広島市では、感染の急拡大に歯止めをかけたものの、新規感染者の発生は高止まり状態が続いています。

また、広島市以外の地域でも新規感染者の減少傾向は見られていません。
この高止まり状態が今後も続いてしまうと、医療体制のひっ迫や回復困難な大きなダメージを経済に与えるおそれがあります。

《第2次の対策》

そこで、新規感染者の発生を減少に向かわせるための“対策の強化”、「第2次集中対策」に取り組みます。

期間は、1月18日から2月7日です。

皆様には、12月から長期にわたり、大変なご苦勞をお掛けすることになります。

しかし、他県では対策を緩め、再拡大している事例もあることから、広島市と他の市町での再拡大への危険性を、今ここで断ち切るため、皆様のご理解とご協力をいただき、広島県が安心して暮らせる町に再び戻れるよう一緒に取り組んでください。お願いいたします。

また、広島市だけでなく県内全域でも、外出自粛の要請、感染者の早期発見、クラスター対策の強化を実施します。

ここからは、具体的なお話をします。

《広島市の住民、事業者の皆様へ》

広島市の住民、事業者の皆様への要請は大きく2つです。

1つめは接触機会の削減のための外出自粛です。

- ・生活に必要な買い物も含めて外出の機会をこれまでの半分に削減してください。
- ・20時以降の外出は更に減らしてください。
- ・職場は、出勤者の割合を7割削減してください。
- ・勤務は20時を超えないようにしてください。
ただし、社会の機能維持に従事している場合は例外とします。

《広島市の時短営業要請》

2つめは時短営業の要請です。

- ・広島市全域の飲食店の皆様、営業時間は朝5時から20時までとしてください。
対象は酒類の提供をしていない飲食店や喫茶店、カラオケなども含みます。
テイクアウトや宅配のみのお店は除きます。
全期間で協力いただいたお店には協力金を給付します。
- ・飲食店以外の商業施設などへは飲食と同じく営業時間を朝5時から20時まで短縮するよう協力の働きかけを行います。
- ・運動施設や劇場などの人が集まる施設は時短営業に加えて人数制限を設けます。
5000人以下、もしくは収容率要件50%以下のいずれか小さい方を上限としてください。

《広島市、廿日市市、府中町、海田町、坂町の皆様へ》

広島市に加え、廿日市市、府中町、海田町、坂町の皆様と飲食店への要請です。

- ・これまでと同様、同居する家族以外での外食は控えてください。
ただし、物理的な感染対策ができていたようなお店はご利用いただいても大丈夫です。

- ・ 飲食店は、
 - ①飛沫対策
 - ②換気によるマイクロ飛沫対策
 - ③利用者への感染防止対策の徹底の3つを必ず実施してください。

《全ての県民、事業者の皆様へ》

全ての県民、事業者の皆様への要請です。

- ・ 生活に必要な買い物も含めて外出の機会を半分にしてください。
- ・ 職場は、出勤者割合を7割削減してください。
ただし、社会の機能維持に従事している場合は例外とします。
- ・ 家庭内と職場内での感染対策の強化を要請します。
家庭内と職場での感染が増えているためです。
家庭での対策は、県ホームページにも掲載していますので参考にしてください。
- ・ 移動についてです。
今回新たに、広島市と広島市以外との往来は最大限自粛してください。
このほか、緊急事態宣言地域との往来も最大限自粛してください。
感染拡大地域への往来は慎重に判断してください。
通勤・通学や通院は制限しません。

受験生の皆さん、受験は人生に大きな影響を与える大切なものです。

躊躇せず受験に行ってください。

ただし、感染対策を徹底して、最小限の滞在にするなど感染リスクを下げてください。

コロナ禍での受験は、初めてのことで、不安でいっぱいかと思いますが、

最大限の力が発揮できるよう心から応援しています。

- ・ 感染者やその家族、医療福祉関係者などへの誹謗中傷や、誹謗中傷に繋がる行為は絶対にやめてください。

《クラスター対策の強化》

- ・ クラスター対策として、医療機関や高齢者施設の職員のPCR検査を強化します。
特に広島市、福山市などの介護施設では月2回程度の検査を実施し、対策を強化します。

- ・同じく、クラスター対策のため、PCRセンターの体制を強化します。
県内の対象者は、どこのPCRセンターでも検査を受けられるようにしました。
土日を含めて毎日開設しています。
対象者や予約電話番号は県ホームページでご確認いただき、積極的に検査を受けてください。

《早期発見の強化》

- ・感染者の早期発見のため、広島市中区、東区、南区、西区の全ての住民や就業者の方へ検査を実施する予定です。
時期や方法は詰めているところですので、決定次第お知らせします。

皆様には大きなご負担をおかけし、大変申し訳ありません。

しかし、安心した生活を早く取り戻すために今が本当に正念場です。

皆様どうか、ご理解ご協力いただきますようお願いいたします。